

D10

CD/SACD/MQACD Transport



D10 Reference Transport

D10 は、光ディスクトランスポートにおける進化を象徴するモデルです。D1.5 で築いた高評価を礎に、機械構造振動制御、データ読み取り技術の各領域においてさらなる進化を遂げました。CH Precision が長年にわたり蓄積してきた技術と知見の結晶として、D10 はパッケージメディアからのデジタル情報抽出の常識を覆し、新たな基準を提示します。

昨今のハイエンドアナログプレイヤーの充実と復活ぶりを見ればわかるように、現代の加工技術は機械構造を大きく進化させています。つまり、これら回転系メカニズムを備えた再生機器の性能は時代と共に進化させることができるのです。パッケージメディアかデジタルコンテンツかというのは便利さを超えたところに本質を求めるオーディオマニアにとっては大きな選択を迫られるかもしれませんが、このD10を聴けばその便利さの優先順位は揺らぐことになるでしょう。なぜならトップローディングの美しい機械動作はディスクをセットするというフィジカル動作と相まって一つの「儀式」になるでしょうし、何十年も前から家にあるCDをすべて聴き直すためにCDラックを久しぶりに整理することになるからです。



■精密キャリブレーションとスタビリティ

高精度の水準器をトランスポート機構に直接取り付けられており、ディスク回転面を精密に水平調整できます。これにより、ピックアップのアジマス角とトラッキング角は回転中も常に最適に保たれ、エラー補正能力と読み取り精度を最大限に高めています。このように、機械的、振動的要素に対して徹底的に配慮することで、デジタル信号に含まれるタイミング、ディティール、そしてニュアンスのすべてを忠実に再現。これまでの設計では実現できなかった圧倒的な音楽的リアリズムと時間軸の忠実性をもたらし、デジタルオーディオ革新の最前線に立つCH Precision の地位を改めて証明する製品となっています。

モーター駆動によるトップローディング機構はディスクを格納する「Disc Vault」への垂直アクセスを提供し、ハイブリッド・アクション・ドアによって密閉されます。このドアにはD10 全体に共通する高度なエンジニアリング精度と設計意図がそのまま反映されています。これらはすべて音楽のために行われており、ディスクを完全な精度で読み取り、光学再生の常識を覆す解像度、空間表現、そして自然な音楽表現を実現しています。

■専用の強力な外部電源ユニット

10 シリーズのすべてのコンポーネントと同様、D10 も専用の外部電源ユニットによって駆動されます。この電源ユニット (D10 PSU) は、多くのハイパフォーマンス・アンプに匹敵する電流と電圧の余裕を備えており、トランスポート部に対して極めて安定した低ノイズの電力を供給します。トランスポートモーター、制御系、DSP (デジタル信号処理)、およびマスタークロックには、それぞれ独立した4 つのガルバニック絶縁 (電氣的絶縁) された領域から電力が供給され、これにより相互干渉を排除。さらに段階的なレギュレーション (電圧・電流制御) により、すべてのサブシステムにおいて安定した電圧と電流が維持されます。



■振動制御と質量設計

総重量66kg という圧倒的な物理的質量が、光ディスク再生における機械的・電氣的な安定性の新たな基準を打ち立てています。SACD、CD、MQA-CD を含む主要なディスクフォーマットすべてに対応し、幅広い互換性を確保しながらも、音質面での妥協は一切ありません。この堅牢な基盤によって、極めて精密なデータ抽出が可能となり、解像度の向上、安定した音像定位、正確な時間軸の構築が実現。あらゆる録音に込められた音楽的内容とアーティストの意図を忠実に引き出します。

■心臓部のMORSE

CH Precision が完全自社設計したMORSE メカニズム。従来の基準を超える精度、安定性、データ取得性能を実現。アルミニウム外装と高密度真鍮コアのハイブリッド構造のプラットフォームの重量は13kg とD1.5 の10 倍。高密度真鍮が熱安定性を提供し、アルミニウムが剛性と共振制御を強化しています。この質量増加により、機械的なグラウンディングが強化され、20Hz 以下の振動をシャットアウト。メカニカルノイズを劇的に低減し、デジタル信号の純度を保ちます。

■音質的優位性

あらゆる機械的、振動的要素を徹底して管理することで、他のデジタル機器に比べても透明感、音の厚み、時間軸の正確性で優位性を発揮。その結果、比類なき音楽的リアリズムと時間的忠実性を備えた再生体験を実現し、CH Precision のデジタルオーディオにおける先駆的立場を改めて確立しています。

D10 Specifications

Power supply	Selectable 100V, 115V or 230V AC, 47Hz to 63Hz
Power consumption	- Standby: < 1W - Normal operation: Max 100W
Operating conditions	- Stereo and Bi-amplification mode - Humidity: 5% to 85% (no condensation)
Dimensions of each chassis (WxDxH)	440mm x 440mm x 133mm (Transport) 440mm x 440mm x 133mm (Power supply)
Weight	- Transport: 42kg - Power supply unit: 25kg
Supported discs	- CD, CD-R, CD-RW, MQA-CD: stereo PCM 16-bit/44.1kHz (redbook) - SACD: single layer and hybrid stereo, DSD 1-bit/2.8224MHz (scarletbook)
Digital Audio Outputs	CH LINK HD - Proprietary data link supporting high-definition uncompressed audio and control. Cyphered operation for high-resolution signals (DSD). LVDS signaling for all audio signals (incl. clocks). 16-bit/44.1 or 24-bit/88.2kHz (CD, MQA-CD) 1-bit/2.8224MHz (SACD) AES/EBU (consumer format) - XLR connector, 2.5Vpp diff., 110Ω 16-bit/44.1 or 24-bit/88.2kHz (CD, MQA-CD) 24-bit/44.1, 88.2, 176.4kHz or 1-bit/2.8224MHz DoP encoded (SACD) Coaxial (S/PDIF) - RCA connector, 0.5Vpp, 75Ω 16-bit/44.1 or 24-bit/88.2kHz (CD, MQA-CD) 24-bit/44.1, 88.2, 176.4kHz or 1-bit/2.8224MHz DoP encoded (SACD) Optical TOSLINK (S/PDIF) - Standard TOSLINK optical connector 16-bit/44.1 or 24-bit/88.2kHz (CD, MQA-CD) 24-bit/44.1, 88.2, 176.4kHz or 1-bit/2.8224MHz DoP encoded (SACD)
Options	- Clock Sync Board - One 10MHz input and two 10MHz outputs (on BNC connectors) for synchronisation with a 10MHz external clock like the CH Precision T1 Time reference.

D10 Rear Panel

